## 職員一覧

No	職名	氏	名	主任・担任・担当等	No	職名	氏	名	主任・担任・担当等
1	校長				11	教諭			2年1組・音楽主任
2	教 頭				12	教諭			3年1組
3	教 諭			教務主任 地域連携教員	13	養護教諭			保健主事
4	教 諭			特別支援学級・知的(主任)	14	主事			
5	教諭			特別支援学級・自情・児童指導主任	15	学校支援員			
6	教 諭			1年1組•学習指導主任	16	図書館事務			
7	教諭			6年1組・体育主任	17	技能員			
8	教 諭			通級指導教室担当					
9	教諭			4年1組・道徳推進教師					
10	教 諭			5年1組・情報教育主任					

# 児童数・PTA会員数 5/1 現在

学 年	学 級	在籍	数		
		男 子	女 子	合計	P会員
1年	1組	11	7	18	9
2年	1組	7	11	18	10
3年	1組	15	18	33	14
4年	1組	14 (15)	14	28 (29)	21
5年	1組	14 (15)	11	25 (26)	26
6年	1組	22 (23)	13 (14)	35 (37)	37
特別	1組	1	1	2	(2)
支援	2組	2	0	2	(2)
総	計	86	75	161	117

## 日課

朝の会	8:05~ 8:15
1 校時	8:25~ 9:10
2校時	9:15~10:00
休み時間	10:00~10:15
3校時	10:20~11:05
4校時	11:10~11:55
給食	11:55~12:40
昼休み	12:40~13:00
5 校時	13:05~13:50
帰りの会	13:50~14:00
6 校時	14:00~14:45
下校準備	14:45~14:55
下校	5 校時 14:10 6 校時 14:55

刑部人表彰式

タブレットを活用した授業実践

創立 150 周年記念行事









## 令和6年度

## 学校経営方針構想図

## 栃木市立家中小学校

- ·日本国憲法
- ·教育基本法
- ·学校教育法
- ·学習指導要領

### 学校教育目標

「元気な子」 「親切な子」

「勉強する子」

- ·栃木市教育計画 基本理念
- ・都賀ブロック 小中一貫教育

### 教育行政重点施策

## なりたい自分になる

児童の実態

時代や社会の動向

保護者の願い

合言葉と幸せの4つの心

**い**つでも

あいのままに

なんとかなる自分やってみよ

なかよくありがとうつながりと意識

えがお の かんがえる

### 都賀ブロックの目指す子ども像

#### 確かな学力(知)

豊かな心 (徳)

健やかな体(体)

自ら意欲をもって 学習に取り組む子ども 優しい気持ちをもち 人に寄り添える子ども

目指す姿

常に元気で活発な子ども

#### 目指す児童像

#### 合言葉は「いえなか」

生きるカ - 常に知・徳・体を高めようとする姿勢

い つでも え がお

体

- 健康安全と体力 「元気な子」

「親切な子」

な かよく か んがえる 徳 - 豊かな人間性知 - 確かな学力

「勉強する子」

笑顔を絶やさず元気で、だれとでも仲良くでき、自分の考えをもちながら授業に参加する、 そのような姿が日常的に見られるよう教育実践を進めていく。

#### 目指す教職員像

- 使命感と愛情あふれる教職員
- ウェルビーイングを実現する教職員

### 目指す学校像

- 子供のために創造・実践する学校
- 地域に根ざし、家庭・地域から信頼される学校

## 学校教育目標達成のための重点

(I)内発的動機づけを重視した 学習指導の実践

主に頭づくり部

自分の考えをもち、進んで表現する子供の育成 一書く力の向上を目指した学習指導を通して一

#### ◎<u>UDの視点を生かした</u>一人も取り残さ ない楽しい授業の実践

- ○ICT機器を活用した個別最適な学び と協働的な学びの充実と<mark>教師の授業力</mark> の向上
- ・「とち介の学び」〜ゴールを見据えた 授業づくり〜による授業改善
- ・プログラミング教育の推進
- ・自主学習の促進と家読(うちどく)や 読み聞かせの推奨

# (2)自分も友達も大切にする心を育てる 児童指導・道徳教育の充実

#### 主に心づくり部

◎児童のよさを認め励まし伸ばす指導 と一人一人の教育的ニーズに応じた特

#### 別支援教育の充実

- ・児童がよりよく生きようとする姿を勇気 づけ励ます道徳教育の充実
- ・「相手を見て伝わる声で自分から」の 朝の挨拶、目上の方に敬語を使う、話す 人を見て話を聞く、廊下での会釈など、 当たり前のことができる指導の継続
- ・児童の相談ニーズを的確にとらえ、全 教職員で対応する教育相談体制の確立 ・いじめ、暴力、仲間はずれなど人権侵 害を許さない人権教育の実施
- ○自らの考えをもち、なりたい自分を意識した態度と実践力の育成

#### (3)自助と共助を目指した安全指導と 考える体育を通した体力づくりの推進

#### 主に体づくり部

◎「たいいくのすがた」を見直し、児童の考えが生かされた活動量のある体育授業の実施

- ・自然災害や交通事故、不審者からよく 考え身を守る自助・共助力を育てる防 災安全教育の実施
- ・アナフィラキシーショックなどの学校、 調理場、保護者が連携した適切なアレ ルギー対応
- ・けが、熱中症、感染症などを予防する 保健指導の継続
- ○清掃の意義を理解し活動しごみを散 らさない工夫の実践

#### (4)教職員の創意を生かした学校づくりの実現

◎学年の発達段階や児童の実態に合わせ、児童の思いを生かした係活動や学級経営の推進

◎本校の実践をわかりやすく伝えるホームページやさくら連絡網などによる発信の実現

- ・全教職員が支え合う校内支援体制の継続(機動的なチーム対応 担任外職員によるスタッフ確保)
- ・教育的意義と実践コストのバランスを意識した教育課程の 実施と見直し

#### (5)地域・保護者・都賀地区小中学校と 共に歩む一貫教育の継続

- ・学校運営協議会委員と共に行う学校づくりの推進
- ・家中駐在所、PTA、栃木警察署スクールサポーターと連携 した安全対策の継続
- ◎地域の方との交流をとおして「ふるさと家中」のよさを味わわせる機会の実現
- ・家庭学習強調週間、家庭生活見直し週間、あいさつ運動を 生かした4小中学校間の連携の継続



## R5年度 学校評価より

#### 保護者による評価が下がった項目

		床設有による計画が下がった項目					
授業が	本を読む機会が	子供の悩みに親身	保護者の相談に親	生活習慣が身に付	保護者や地域と		
わかりやすい	増えた	に対応している	身に対応している	いている	連携している		
R4 84%	R4 55%	R4 85%	R4 92%	R4 82%	R4 91%		
R5 74%	R5 41%	R5 78%	R5 87%	R5 78%	R5 87%		
−10∯	−14#f	−7#	−5#	-4#f	−4#¢		